

せば、先づ其の身を清めざるべからず。

祈禱は宗教の柱なり、樂園の鍵なり、一日に五度祈るべし。(一)日出前、(二)午後、(三)月没前、(四)日没前、(五)午前、而して祈るときは、必ずメツカの方に向ふを要す。

一生の中、一度はメツカに参拜すべし。

斷食を行へよ、斷食は淨身よりも、一層有力にして、大なる思想を養ふに顯著なる効驗あり。

酒、賭博は大罪なり、固より或る用ありと雖ども、其の罪は用より大なり。

汝の力に應じて施與を爲せ、之を爲す、陽なるも可なり、されど陰徳は尙ほ善にして、汝の罪を救はむ。

強者は常に弱者を憫み愛せざるべからず、父母に忠實なれ、妻を愛せよ、婚姻は父母の命を受けよ、親族、孤子、貧人、近隣、汝の手中の捕人、旅人等に親切なれ、されど其の財産に近接する勿れ。

人に善を施さば、神必ず報ゆ。日夜公私に施與する人は、必ず神より報酬を得。

善を行ふは、惡を行ふに優れるに非らず、二者の全く異なる所は、猶ほ生の死に於